



「わからない」「なぜ」は素敵なこと

11月30日に開催した学習参観は、たくさんの保護者の方々にご来校いただきました。どの学年の教室でも生き生き学ぶ子どもたちの姿を見ていただくことができました。教育講演会、学級懇談会にも、たくさんご参加いただきました。ありがとうございました。

さて、明日12月1日(水)から12月14日(火)の間、給食室空調工事に伴い給食の提供ができなくなりますので、お弁当の持参をお願いいたします。事前にオークワのお弁当を申し込んでいた方は、学校で用意いたします。飲み物は付きませんのでお茶の用意をお願いします。10日間ご協力をよろしくをお願いいたします。

季節は冬になり、師走、12月です。日が暮れるのが早くなり、学校で遊べる時間も16時30分までとなっています。暗くなるまでに家に帰るよう学校でも話しています。

2学期もまとめの時期に入りました。先日教室を見て回っていると・・・ある子が「ここまでわかるけどこれがわからない」と言うと、「このことかな」「〇〇さんはこう考えてるんじゃないかな」「こうとちがうかな」とみんなで一緒に考え問題を解いていました。発明家や研究者たちはわからないからこそ調べ、たくさんの失敗を乗り越えて成功しています。子どもたち全員に「わからないを発見する力」があります。「一緒に考える力」もあります。コロナのように、誰もが初めてのことや答えが決まっていない問題、当たり前だったことがそうでないこともたくさんあります。子どもたちには、まず、「じっと待っているのではなく、課題に自分から関わろうとする態度」を身につけさせたいと思います。自分の考えを行動に結びつけるために声に出す、「わからない」はそんな素敵な言葉です。人にはいろいろな面があり考えも様々です。

そんな時こそ「対話」です。自分と違う意見は、自分の考えをふり返り、自分の意見をより深く確かなものにしてくれるのに役立ちます。対話ができるのが、学級の仲間であり、学校の仲間です。仲間がたくさんいると思うと嬉しくなりますね。

人は支え合って社会を創っています。先日の教育講演会で岩崎順子先生が、「人の痛みを感じることで、人はやさしくなれる」と仰っていました。助け合う行動の基はいたわり、思いやりや他人の痛みを感じる心です。師走のこの時期に「わからないと言葉にしてみんなで考える教室」を再度確認していきたいと考えています。

校長 中村祐佳子

12月の学校行事予定です。

1 (水) 交通・挨拶指導 ALT来校日 給食室空調工事(～14日) 短縮授業 1・2年 12:50下校 3～6年 13:55下校	3 (金) 集金日① 6 (月) 集金日② 7 (火) 4年 人権教室 8 (水) 委員会活動 9 (木) 歯科健診(4・5・6年) 11 (土) 福島ミニオリンピック 13 (月) スクールカウンセラー来校	24 (金) 2学期終業式 11:50下校 12/29～1/3 は学校が開まっています。 1/6 (木) 3学期始業式 3/18 (金) 卒業式 3/24 (木) 3学期終業式 3/31 (木) 離任式
2 (木) 歯科健診(1・2・3年)		

避難訓練

11月12日(金)には、地震津波を想定した、避難訓練を行いました。午前10時に地震発生の校内放送が流れました。子どもたちは素早く教室の机の下にもぐり、その後すぐに教室から運動場へ避難を開始しました。全員が運動場への避難を確認した後、津波警報が発令されたとの想定の下、地域の方や育友会の方々と共に約30分かけて平井中央公園まで歩きました。子どもたちは、ペア学年で上級生が下級生の手を引いて、避難しました。参加している子どもたちの真剣な表情を見て、日頃の防災に対する学習、避難訓練の大切さを知る活動であったと思います。

ご家庭でもお子様と再度、避難場所、避難グッズ等を確認していただき、万一の事態に備えて話し合っていたいただければと思います。



1. 想定にとらわれない
2. 最善をつくす
3. 率先してひなんする

この言葉は、災害時にいのちを守るための心構えを書いたものです。大切ないのちを守るために、万一の際自分の取れる

最善の行動を行えるように普段から心がけていければと思います。

最後に、当日協力して下さった地域の方々、育友会の方々、保護者の方々、延期にはなりましたが、つつがなく避難訓練を終えることができました。ありがとうございました。

(福島小学校・安全教育部)

